第3期草津市スポーツ推進計画の概要について

【資料5】

1. 計画の基本的事項

【計画の位置付け】

スポーツ基本法第10条に基づき、国のスポーツ基本計画を参酌しながら、社会情勢や地方の実情に即した、本市におけるスポーツ推進の基本的な方向性を定める計画として策定するもの

【計画期間】

令和8年度から令和15年度までの8年間（中間年度である令和11年度に中間見直しを想定）

2. 策定の背景

【国の動向】

◆第3期スポーツ基本計画（令和4年度～令和8年度）

・「多様な主体が参加できるスポーツの機会創出」　・「スポーツで『あつまり、ともに、つながる』」

・「スポーツ団体のガバナンス改革、スポーツインテグリティの確保（暴力等の防止）」

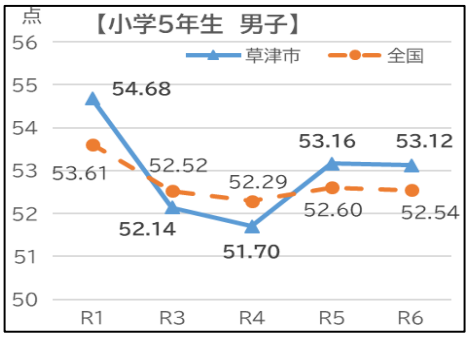
・「スポーツによる地方創生、まちづくり」　　等

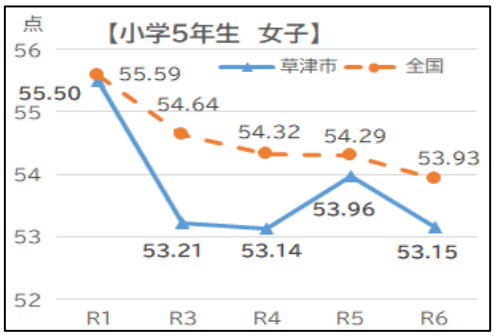
◆中学校部活動の地域連携・地域展開の推進、生徒のニーズに応じた多種多様な体験等の新たな価値の創出

【市の現状、トピックス】

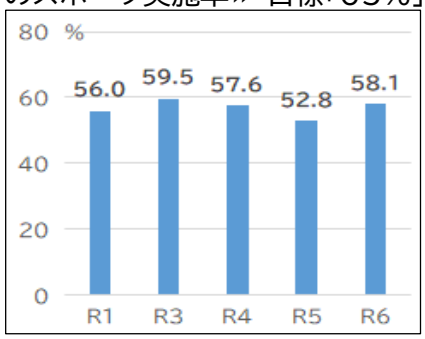
◆運動・スポーツに関する主要指数の推移

≪新体力テストの成績≫　目標「男女とも全国平均点を上回る」





≪20歳以上の週1回30分以上のスポーツ実施率≫　目標「65%」



◆現計画策定後におけるトピックス

・プロスポーツチームとの協定締結　　・草津市立プールの供用開始（令和6年8月）

・国スポ、障スポの開催（令和7年度）　・ワールドマスターズゲームズ2027関西の開催（令和9年度）

3. アンケート調査結果

【小中学生向けアンケート調査（草津市立小中学校の小学5年生、中学2年生）】

◆運動・スポーツをするのが嫌いな理由

➡ 「運動やスポーツが得意ではないから」が最も多い

◆今後どのようなことがあれば現在よりも運動・スポーツをしようと思うか

➡ 運動・スポーツをするのが嫌いな人では「自分が好きな種目、できそうな種目があったら」が最も多く、「上手にできなくても、自分のペースで運動やスポーツを行うことができたら」も多い

【市民（18歳以上）向けアンケート調査（18歳以上の3,000人）】

◆運動不足を『かなり』感じている人の割合　◆週1日以上の運動・スポーツ実施者の割合

➡ ともに、子育て世代や働き世代で特に落ち込む傾向あり

【スポーツ関係団体向けアンケート調査】

◆現在の運営・活動上の課題

➡ 「新規加入者が少ない」が最も多く、次いで「指導者の後継者がいない」、「練習・大会に利用できる施設が少ない」が多い

◆競技未経験のボランティアスタッフに希望すること

➡ 「会場設営・片付け」や「練習や試合中の見守り・安全管理」など、ボランティアのニーズあり

4.本市のスポーツ推進における今後の主な取組の方向性

- ✔ こどもが多様な運動やスポーツに触れる機会の創出
- ✔ 地域との連携による中学校部活動の運営の実現
- ✔ 子育て世代や働き世代のスポーツ実施率の向上
- ✔ 国スポ障スポの開催を通じて生み出された「スポーツをみんなで支え、盛り上げる」気運の継承と定着
- ✔ 気軽に安心して楽しむことができる運動・スポーツ環境の整備・充実
- ✔ スポーツ団体のガバナンス改革
- ✔ くさつシティアリーナや草津市立プール等を活用した、大規模なスポーツ大会等の誘致推進の強化

5. 施策体系図の見直し

◆第2期草津市スポーツ推進計画

基本理念	基本方針	施策
「する　みる　支える　知る」”ALLくさつ”でつなぐ健幸スポーツのまち	1　こどもの体力向上とスポーツ活動の推進	（1）　乳幼児・児童の運動（遊び）の推進
		（2）　学校体育の充実
		（3）　部活動の充実
		（4）　スポーツ少年団活動の活性化
		（5）　スポーツ傷害の予防
	2　生涯スポーツ活動の推進	（1）　ライフステージにあわせた健康づくりの推進
		（2）「する」「みる」「支える」「知る」スポーツの参加促進
		（3）　食育による健康づくりの推進
		（4）　体育振興会活動の充実
		（5）　総合型地域スポーツクラブ活動の活性化
		（6）　障害者スポーツの推進
	3　競技スポーツの推進	（1）　スポーツ協会活動の活性化
		（2）　スポーツ少年団活動の活性化 【再】
		（3）　各種大会出場者への支援
		（4）　将来を担うアスリートの育成
		（5）　国スポ・障スポ、各種競技大会の推進
	4　スポーツ環境の充実	（1）　指導者の育成・ボランティア機会の充実
		（2）　スポーツ推進委員活動の推進
		（3）　スポーツ情報の発信
		（4）　社会体育施設等の整備・充実
		（5）　学校体育施設開放の充実
		（6）　企業・大学等管理施設の有効活用
	5　スポーツによるまちの活性化	（1）　各種関係団体と連携した取組の推進
		（2）　スポーツツーリズムの促進
		（3）　スポーツ観戦機会の充実
		（4）　スポーツを通じた交流促進
		（5）　国スポ・障スポを契機とするスポーツレガシーの創出

◆第3期草津市スポーツ推進計画

基本理念	基本方針	施策	主な変更点
スポーツと出会い、つながる健幸なまち　くさつ	1　こどもの体力向上と運動・スポーツ活動の推進	（1）　乳幼児・児童の運動（遊び）の推進	
		（2）　こどもが多様な運動・スポーツに触れる機会の創出	【新設】
		（3）　学校体育の充実	
		（4）　地域と連携した部活動の運営	【名称変更】
		（5）　スポーツ少年団活動の基盤強化・活性化	
			【基本方針4へ移動】
	2　生涯にわたる運動・スポーツ活動の推進	（1）　ライフステージにあわせた健康づくりの推進	
			【施策（1）へ統合】
			【施策（1）へ統合】
		（2）　子育てや働き世代に対する参加促進	【新設】
		（3）　地域スポーツ活動の充実	
		（4）　総合型地域スポーツクラブ活動の活性化	
		（5）　パラスポーツの推進	
	3　競技スポーツの推進	（1）　スポーツ協会活動の活性化	
		（2）　スポーツ少年団活動の基盤強化・活性化 【再】	
		（3）　各種大会出場者への支援	
		（4）　将来を担うアスリートの育成	
		（5）　各種競技大会の推進	
	4　運動・スポーツ環境の充実	（1）　スポーツ指導者・審判員等の育成	
		（2）　スポーツボランティア活動の推進	【新設】
		（3）　スポーツ推進委員活動の推進	
		（4）　運動・スポーツ情報の発信	
		（5）　社会体育施設等の整備・充実	
		（6）　学校体育施設開放の充実	
		（7）　企業・大学等管理施設の有効活用	
		（8）　スポーツ事故・傷害の予防	【基本方針1から移動】
		（9）　スポーツ団体のガバナンス改革、スポーツインテグリティの確保	【新設】
	5　運動やスポーツによるまちの活性化	（1）　企業や各種関係団体と連携した取組や交流の推進	
		（2）　スポーツツーリズムの推進	
			【施策（2）へ統合】
			【施策（1）へ統合】
			【各施策へ統合】

6.「各施策における主な取組・事業」および「成果指標」

青文字 ： 次期計画における特徴的な取組・事業

基本方針	施策	主な取組・事業	成果指標【】内はR15年度目標値
1 こどもの体力向上と運動・スポーツ活動の推進 ≪P54～≫	(1) 乳幼児・児童の運動(遊び)の推進	①就学前教育・保育施設等におけるこどもの運動遊びの推進 ②親子で楽しむ運動・スポーツ機会の充実 （ex アクティブ・チャイルド・プログラムを取り入れた親子で参加できる運動遊びイベント） ③地域協働合校の推進	◎ 新体力テストの成績 【 小5・中2の男女とも全国平均点を上回る 】 ≪R6実績≫ ()は全国平均点 小5男 53.12点(52.54点) 女 53.15点(53.93点) 中2男 43.31点(41.86点) 女 46.51点(47.37点)
	(2) こどもが多様な運動・スポーツに触れる機会の創出 重点	①プロスポーツ選手等によるこどもの運動・スポーツへの関心の向上 ②競技団体や地域のスポーツ関係団体等と連携したこどもの運動・スポーツ機会の充実 （ex 放課後の学校体育施設を活用した様々な運動・スポーツの体験会の開催）	◎ 「卒業した後も自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思う」と答えた生徒の割合 【 中2 男子 86.0% 女子 75.4% 】 ※第4期教育振興基本計画の目標項目・数値 ≪R6実績≫ 中2男86.8% 女74.8% ≪R5実績≫ 中2男83.0% 女72.4% ※R5実績：第4期教育振興基本計画における基準値
	(3) 学校体育の充実	①体育授業の充実 （ex 小・中学校体育連盟における協議・研究機会の充実、チャレンジタイム等に係る体育実技講習会の実施） ②学校における運動・スポーツに親しむ機会の充実 （ex レッツエンジョイスポーツ）	
	(4) 地域と連携した部活動の運営 重点	①運動部活動支援事業 （ex 指導員・支援員の配置）	
	(5) スポーツ少年団活動の基盤強化・活性化	①スポーツ少年団活動の支援 （ex R7～指導者資格取得・更新費用補助金）	
2 生涯にわたる運動・スポーツ活動の推進 ≪P59～≫	(1) ライフステージにあわせた健康づくりの推進	①健康推進アプリ「ビワテク」の普及促進 ②健康推進員による健康づくりの啓発 （ex くさつ健康はつらつ体操） ③ウオーキング・ランニングの推進 （ex 歩こう会、びわこマラソン、草津市駅伝競走大会） ④誰でも気軽に参加できる運動・スポーツイベント等の開催 （ex 草津川跡地公園での健幸フェア、ニュースポーツやデモスポの体験会） ⑤食育による健康づくりの推進 （ex 学校での食育、離乳食レストラン） ⑥老人クラブ活動の支援 （ex 老人クラブ主催の健康フェス、グラウンドゴルフ大会） ⑦高齢者の介護予防・フレイル予防に向けた取組の推進 （ex いきいき百歳体操、eスポーツ・プール介護予防教室）	◎ 20歳以上の人の週1回30分以上のスポーツ実施率 【 全体 70.0% 60歳代以下 70.0% 70歳代以上 現状維持 】 ※総計第2期基本計画および第4期教育振興基本計画の目標項目・数値 ≪R6実績≫ 全体 58.1% 20歳代 50.0% 30歳代 50.0% 40歳代 55.0% 50歳代 51.3% 60歳代 56.9% 70歳代 75.2% 80歳～ 62.5%
	(2) 子育てや働き世代に対する参加促進 重点	①子育て・働き世代の運動・スポーツ機会の充実 （ex アンケートで関心の高かった体操やダンス、トレーニング、体力測定等の教室開催、自宅で気軽にできるエクササイズ・軽運動の普及促進、民間フィットネスクラブ等での体験プログラムの提供 ）	
	(3) 地域スポーツ活動の充実	①地域の運動・スポーツイベントの開催 ②地域間での運動・スポーツを通じた連携・交流 （ex 学区対抗スポレク祭） ③地域スポーツクラブの活動支援	
	(4) 総合型地域スポーツクラブ活動の活性化	①総合型地域スポーツクラブ活動の支援	
	(5) パラスポーツの推進	①障害者のスポーツ大会等への参加促進 （ex 草津市いきいきふれあい大運動会、滋賀県障害者スポーツ大会）	
3 競技スポーツの推進 ≪P64～≫	(1) スポーツ協会活動の活性化	①スポーツ協会活動の支援	◎ 滋賀県民スポーツ大会における草津市の総合順位 【 県2位 】 ※R6実績を維持 ≪R6実績≫ 県2位
	(2) スポーツ少年団活動の基盤強化・活性化 【再】	①スポーツ少年団活動の支援 【再】 （ex R7～指導者資格取得・更新費用補助金）	
	(3) 各種大会出場者への支援	①県民スポーツ大会出場者の支援 （ex 県民スポーツ大会出場支援補助金） ②全国大会等出場者の支援 （ex 各種大会出場激励金） ③成績優秀者等の表彰 （ex 草津市民スポーツ大賞、スポーツ協会表彰）	◎ 全国大会等の出場件数 【 165件 】 ※実績推移を基に算定 ≪R6実績≫ 121件
	(4) 将来を担うアスリートの育成	①ジュニアアスリートの育成 （ex プロスポーツ選手等を招いたスポーツ教室等の開催） ②草津市を拠点に活動するアスリートの支援 （ex 市立プールトップアスリート活動拠点支援補助金）	
	(5) 各種競技大会の推進	①大規模大会の推進 （ex 令和8年度開催の全国高等学校総合体育大会） ②草津市民スポーツ大会の開催 ③各種競技大会の開催 （ex 武道祭、草津市駅伝競走大会）	
4 運動・スポーツ環境の充実 ≪P68～≫	(1) スポーツ指導者・審判員等の育成	①スポーツ指導員等の資質向上	◎ 社会体育施設等の利用者満足度 【 4.07ポイント 】 ※第4期教育振興基本計画の目標項目・数値 ≪R6実績≫ 3.63ポイント （5ポイント満点） ※5ポイント「非常に満足」 4ポイント「ほぼ満足」 3ポイント「普通」
	(2) スポーツボランティア活動の推進 重点	①スポーツボランティアの参加促進と活動の場の充実	
	(3) スポーツ推進委員活動の推進	①地域各種団体等との連携による運動・スポーツ活動の推進 （ex 各種イベントへの協力） ②スポーツ推進委員の指導力向上 （ex 各種研修会への参加、推進委員相互の交流）	
	(4) 運動・スポーツ情報の発信	①多様な情報メディアの活用 （ex 広報紙、ホームページ、SNSによる情報発信強化）	
	(5) 社会体育施設等の整備・充実 重点	①(仮称)新志津運動公園整備事業 ②社会体育施設等整備改修事業 ③利便性の向上に向けたデジタル技術の活用 （ex オンライン施設予約システム） ④手軽に運動・スポーツに取り組める環境づくり （ex 社会体育施設におけるスポーツ用品の販売・レンタル） ⑤児童公園等再整備事業 ⑥地域まちづくりセンター貸館事業 （ex 健康体操・ダンス等ができる場の提供）	◎ 社会体育施設等の利用者数 【 880,000人 】 ※現計画期間における最高値(R6)を維持 (プールはR6.8～R7.7の1年間実績を採用) ≪R6実績(プールはR7.7まで)≫ 880,528人 ※国スポリハーサル大会（12,783人）を含む
	(6) 学校体育施設開放の充実	①学校体育施設開放推進事業	
	(7) 企業・大学等管理施設の有効活用	①企業・大学等管理施設の利活用 （ex 大学や企業が保有する体育施設の一般開放、民間フィットネスクラブ等での体験プログラムの提供【再掲】）	
	(8) スポーツ事故・傷害の予防	①スポーツ事故・傷害予防の普及啓発や環境整備 （ex スポーツ指導者講習会の開催、社会体育施設等における熱中症対策）	
	(9) スポーツ団体のガバナンス改革、スポーツインテグリティの確保	①ガバナンス強化、コンプライアンス遵守に関する情報発信 （ex スポーツ団体ガバナンスコードのセルフチェック）	
5 運動やスポーツによるまちの活性化 ≪P74～≫	(1) 企業や各種関係団体と連携した取組や交流の推進	①スポーツ関係団体や大学等と連携した運動・スポーツ活動の推進 （ex 烏丸半島中央部複合型観光集客施設運営事業者と連携した各種イベントの開催） ②プロスポーツ団体との連携による地域活性化 （ex 体験教室等の開催、市民無料招待）	◎ 社会体育施設等におけるスポーツ大会・イベント(500人以上)の開催件数 【 50件 】 ※「社会体育施設等の利用者数」と同様に、R6を維持 ≪R6実績(プールはR7.7まで)≫ 50件 ※国スポリハーサル大会（4件）を含む
	(2) スポーツツーリズムの推進 重点	①地域資源を活用したスポーツツーリズムの推進 （ex くさつランフェス、びわこ・おうみグルメライド） ②プロスポーツ等の誘致 （ex その他、大規模なスポーツ大会・イベント、合宿） ③ワールドマスターズゲームズ2027関西の開催	